



君の夢のスタートライン！ 平成28年度入学式 挙行

新入生196名が晴れやかな顔で入場 代表宣誓は1年5組 香西浩樹くん(中里中出身)



式辞を述べる町田校長

あたたかな春の佳き日、平成28年度入学式が、4月8日(金)午後1時半より第一体育館にて挙行されました。保護者とともに受付に向かった新入生は、玄関前に設置されたクラス分けの掲示板を確認した後、各自のクラスへ向かいました。クラス担任と初対面をし、自己紹介を受けた後、入学式本番を迎えました。齋藤郁美同窓会長、関光子PTA会長、同窓会本部役員、PTA本部役員の方々を来賓として迎え、吹奏楽部による「祝典行進曲」が演奏される中、1学年担任(1組 黛豪雄教諭、2組 井上春美教諭、

3組 近江俊哉教諭、4組 前原和紀教諭、5組 岐山洋子教諭)の先導に続き、新入生196名が入場しました。緊張と共に晴れやかな顔で入場する新入生の表情が印象的でした。
入学式は、「開式の辞」の後、国歌斉唱へと続き、厳粛な雰囲気になりました。「入学許可」では、クラス担任の呼名に対して、新入生一人ひとりが「はい」と返事をし、壇上の町田仁校長に向かって起立し、入学生全員の入学が許可されました。
式辞の中で校長は、新入生を「自分という飛行機のパイ



新入生代表宣誓の様子

ロット」にたとえ、「新しい高等学校生活という旅に向けて、まずは全力で、そうしてしっかりと注意しながら、滑走路を、高校一年生の最初の時期の生活に取り組みましょう」「この離陸の時、今の感激と喜びを胸に、全力で、あらゆることに勇気と情熱と冒険心を持って取り組み、意欲を抱いて生きてほしい。」



音楽部による校歌紹介

というメッセージを贈りました。続いて同窓会長、PTA会長からご祝辞をいただきました。新入生代表宣誓は、香西浩樹くんが行い、スキージャンプの高梨沙羅選手や、ラグビーの五郎丸選手を例に挙げ、「多くの日本人が世界という大きな舞台で活躍している。私たちも、この藤岡中央高校という場を通じて、社会で活躍できる人材になるよう励んでいきたい」と高校生活への決意溢れる宣誓を行いました。その後、井上春美教諭の指揮の下、音楽部員により校歌が紹介され、式が終了しました。



1学年団の紹介



こちらから、校長式辞全文が掲載されているHPに飛べます

生徒会主催「対面式」開催

4月11日(月)、対面式が行われました。教頭先生のあいさつに続き、生徒会長の浅野開くん(3年4組 東中出身)は、新入生にむけ、「高校生活に心配や不安を感じている人もいます、私たちが上級生に何でも相談してください」と述べました。続いて新入生を代表して絹野剛生くん(1年5組 西中出身)が「勉強や部活動、学校行事に積極的に取り組み、充実した3年間にしたい」「不安やとまどいを抱えるときには先輩方から

学習意欲を高める 学習オリエンテーション実施

4月11日(月)、「高校での学習に高い意識を持つて取り組めること」を目的として、今年度初の試みである1年生への学習オリエンテーションが実施されました。

学年主任の小林教諭からの激励を受け、黛教諭による最初の講義が行われました。その中で高校生が学習する意味を考え、学習に取り組む姿勢を確認することができました。岐山教諭による「予習↓授業↓復習」のサイクルの話は、体験を交えながらの講義で、予習復習の重要性を実感することができました。その後、国語、英語、数学の学習の仕方について

あたたかいご指導をいただきたい」と述べ、全校生徒で対面のあいさつを行いました。生徒会役員から記念品(生徒手帳)が贈呈された後、校歌を斉唱し、対面式が終了しました。



各教科担当の教諭から講義を受けました。それぞれ、教科の特性や学習の方法について模擬授業やプレゼンテーションを取り入れながらの話で、1年生は真剣な眼差しで話を聴き、熱心にメモを取る姿も多く見られました。授業が始まる前に学習に対する意識を高めることができたと思います。最後に、一人ひとりが「高校での学習に対する決意」を書き、生徒同士で発表しました。ここで決意した事を胸に、3年間しっかりと学習に取り組むことを期待しています。



生徒会オリエンテーション実施

4月13日(水)、生徒会オリエンテーションにて、生徒会紹介、部活動紹介、「ぴあ・アンケート」報告が行われました。部活動紹介では各部とも1年生に部活動の魅力伝えようと、趣向を凝らした発表を行いました。吹奏楽部は1年生も加わった演奏を披露。書道部は袴姿の部員が書道パフォーマンスを行いました。和太鼓部は「響」を演奏しました。弓道部は3年生2人が28m離れた所から30cmの的を狙いました。見事命させると歓声が上がりました。部紹介に続いて行われた「ぴあ・アンケート」報告では、1年生から出た質問「勉強について行けるか不安」「どんな行事があるか」等に、生徒会役員が自身の体験を基にアドバイスしました。

理数科のロゴマークと

キャラクターが決定!



りすたん

4月17日(日)桐生にて、なぎなた競技の県総体兼関東大会予選が他の競技に先立って行われました。佐藤真璃菜さん(2年3組 新町中出身)が個人試合で関東大会出場権を獲得しました。佐藤さんは本校に入学してなぎなたを始めましたが、昨年度も演技試合でインターハイに出場しています。顧問の松本教諭は、「現在ただ一人のなぎなた部員として約9ヶ月間、地道に努力を続けてきました。とても立派だと思います。関東大会は6月4、5日に本県ぐんま武道館で開催されます。きびしい試合が予想されますが、あと1ヶ月半きちんと準備して、『まず1勝』を目指して頑張りたいと思います。」と語ってくれました。



ロゴマークは、第9期生・高島みな美さんが作成したものです。また、キャラクターは、同じく第9期生・勅使河原菜さんが作成したもので、理数科の「りす」と探究「たん」を組み合わせて「りすたん」と名付けられました。皆さん、ぜひ覚えてください。

なぎなた部 関東大会出場へ